

事務事業名	市民センター管理費										担当課	部課名	市民自治部鶴沼市民センター			
予算科目コード	会計	01	款	02	項	01	目	13	細目	002	説明	01	課等の長	山口 秀俊	電話	6297

1. 事業概要

事業開始年度	平成 15 年度	終了(予定)年度	未定 年度	事業の性質	任意自治事務		
事業概要	地域まちづくりの拠点として市民センターの機能を果たすために、施設を維持し行政サービスの提供を図る。						
対象	1. 個人	市民(鶴沼地区)				58,572 人	
根拠法令等	条例(市)	藤沢市市民センター条例					
事業実施内容	市民センターの機能を維持し、適切な運営管理を行った。						

2. 歳出支出済額及び財源内訳

歳出	R3年度 支出済額 25,430 千円	事業費節別内訳		
		費目	支出済額(千円)	主要内容
		委託料	10,640 千円	費用弁償
		需用費	10,606 千円	総合管理業務委託
		使用料及び賃借料	2,513 千円	新館空調設備賃借料
財源内訳	R3年度 支出済額 25,430 千円	事業費節別財源内訳		
		費目	支出済額(千円)	
		分担金・負担金		
		使用料・手数料	12 千円	
		国庫支出金		
		県支出金		
		その他(諸収入)	182 千円	
一般財源	25,236 千円			

3. 事務事業に関わる職員数(任用形態別)

	令和3年度
常時勤務職員※	3.00人工
短時間勤務職員(再任用・任期)	2.40人工
合計	5.40人工
※再任用・任期付(フルタイム勤務)を含み、会計年度(フルタイム勤務)を除く	
会計年度任用職員(配置数)	6.00人

4. コスト分析

年度		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度				
コスト 支出	行政費用 A	70,152	75,072	78,148	70,673				
	(1)現金を伴う支出(千円)	51,584	55,507	60,597	70,653				
	事業費(支出済額)	23,469	23,151	23,380	25,430				
	償還金利息	0	0	0	0				
	人件費合計(①+②+③)	28,115	32,356	37,217	45,223				
	①常時勤務職員等の給与等	20,628	24,280	27,608	35,579				
	②会計年度任用職員の報酬等	6,858	6,921	8,527	8,809				
	③退職金相当額	629	1,155	1,082	836				
	(2)現金を伴わない支出(千円)	18,568	19,565	17,551	20				
	①減価償却費	17,652	17,559	17,559	17,931				
	②退職給与引当金繰入額	916	2,006	-8	2				
	③不納欠損額	0	0	0	0				
④その他()	0	0	0	0					
市民1人あたりの負担額 A/人口(円)		163.40	429,317	173.35	433,060	179.60	435,121	161.00	438,968
成果実績	指標名	目標	実績	単位	単位	単位	単位	単位	単位
	上記指標名の設定ができない理由	当該事務事業は、届出・相談・証明発行などの窓口業務に要する事務経費、施設維持・運営に要する修繕・光熱水費等であるため、指標設定になじまない。							

※1 事業費(支出済額)・・・令和元年度以前の事業費は、支出済額から非常勤報酬額(「②会計年度任用職員の報酬等」欄の数値)を除いた額

※2 常時勤務職員等の給与等・・・任用形態別の平均給与に人工数を乗じ算出

※3 会計年度任用職員の報酬等・・・令和元年度以前の数値は、非常勤職員報酬額を示すもの

※4 退職金相当額・・・年度内に発生した退職金総額を年度当初一般職員数で除し、事業に従事する一般職員数を乗じたもの

5. 事務事業の評価と今後の方針

評価		評価の視点と具体的内容	
評価	必要性	藤沢市がこの事務事業に対し支出する必要性は高いか	高
	有効性	事務事業の実施手法の有効性は高いか	高
	効率性	事務事業の実施にあたり、効率性は高いか	高
	公平性	事務事業の公平性は高いか	高
	その他	上記評価の視点以外に、特記すべき内容	無
事業の方向性		現状維持	
今後の方針			

6. 部長確認欄

部名	市民自治部	氏名	平井 護	確認日	2022/8/17
----	-------	----	------	-----	-----------

事務事業名	地域対策関係費										担当	部課名	市民自治部 鶴沼市民センター			
予算科目コード	会計	01	款	02	項	01	目	13	細目	003	説明	01	課等の長	山口 秀俊	電話	6297

1. 事業概要

事業開始年度	平成 10 年度	終了(予定)年度	未定 年度	事業の性質	任意自治事務
事業概要	地域における安全対策や緊急的な課題への迅速な対応を図る。				
対象	1. 個人	市民(鶴沼地区)			58,572 人
根拠法令等					
事業実施内容	地域の諸課題への応急対策や地域要望による樹木伐採等を行った。				

2. 歳出支出済額及び財源内訳

歳出	R3年度 支出済額 480 千円	事業費節別内訳		
		費目	支出済額(千円)	主要内容
		需用費	384 千円	高木ふれあい荘園路修繕
		役務費	96 千円	高木ふれあい荘草刈り
財源内訳	R3年度 支出済額 480 千円	事業費節別財源内訳		
		費目	支出済額(千円)	
		分担金・負担金		
		使用料・手数料		
		国庫支出金		
		県支出金		
その他()				
一般財源	480 千円			

3. 事務事業に関わる職員数(任用形態別)

	令和3年度
常時勤務職員※	0.46人工
短時間勤務職員(再任用・任期)	0.00人工
合計	0.46人工

※再任用・任期付(フルタイム勤務)を含み、会計年度(フルタイム勤務)を除く

会計年度任用職員(配置数)	0.00人
---------------	-------

4. コスト分析

年度		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度			
コスト 支出	行政費用 A	5,062	5,159	4,727	4,741			
	(1)現金を伴う支出 (千円)	5,116	5,155	4,728	4,861			
	事業費(支出済額)	297	295	375	480			
	償還金利息	0	0	0	0			
	人件費合計(①+②+③)	4,819	4,860	4,353	4,381			
	①常時勤務職員等の給与等	4,584	4,571	4,082	4,189			
	②会計年度任用職員の報酬等	0	0	0	0			
	③退職金相当額	235	289	271	192			
	(2)現金を伴わない支出 (千円)	-54	4	-1	-120			
	①減価償却費	0	0	0	0			
	②退職給与引当金繰入額	-54	4	-1	-120			
	③不納欠損額	0	0	0	0			
	④その他()	0	0	0	0			
	市民1人あたりの負担額 A/人口 (円)	11.79	429,317	11.91	433,060	10.86	435,121	10.80
成果実績	指標名	目標	単位	単位	単位	単位	単位	単位
	実績							
上記指標名の設定ができない理由		緊急・応急対応に関する事業のため、指標の設定はできない。						

※1 事業費(支出済額)・・・令和元年度以前の事業費は、支出済額から非常勤報酬額(「②会計年度任用職員の報酬等」欄の数値)を除いた額

※2 常時勤務職員等の給与等・・・任用形態別の平均給与に人工数を乗じ算出

※3 会計年度任用職員の報酬等・・・令和元年度以前の数値は、非常勤職員報酬額を示すもの

※4 退職金相当額・・・年度内に発生した退職金総額を年度当初一般職員数で除し、事業に従事する一般職員数を乗じたもの

5. 事務事業の評価と今後の方針

評価		評価の視点と具体的内容	
評価	必要性	藤沢市がこの事務事業に対し支出する必要性は高いか	高
	有効性	事務事業の実施手法の有効性は高いか	高
	効率性	事務事業の実施にあたり、効率性は高いか	高
	公平性	事務事業の公平性は高いか	高
	その他	上記評価の視点以外に、特記すべき内容	無
事業の方向性		現状維持	
今後の方針			

6. 部長確認欄

部名	市民自治部	氏名	平井 護	確認日	2022/8/17
----	-------	----	------	-----	-----------

事務事業名	防災訓練等関係費										担当	部課名	市民自治部鶴沼市民センター			
予算科目コード	会計	01	款	02	項	07	目	01	細目	002	説明	01	課等の長	山口 秀俊	電話	6297

1. 事業概要

事業開始年度	不明	年度	終了(予定)年度	未定	年度	事業の性質	任意自治事務										
事業概要	防災体制の強化と地域住民の防災意識の高揚を図るために総合防災訓練を実施する。																
対象	1. 個人	市民(鶴沼地区)														58,572	人
根拠法令等	法律等	災害対策基本法															
事業実施内容	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、訓練を中止とした。																

2. 歳出支出済額及び財源内訳

歳出	R3年度 支出済額	事業費節別内訳		
		費目	支出済額(千円)	主要内容
		0		
		千円		
財源内訳	R3年度 支出済額	事業費節別財源内訳		
		費目	支出済額(千円)	
		分担金・負担金		
		0		
		千円		
		国庫支出金		
県支出金				
その他()				
一般財源		千円		

3. 事務事業に関わる職員数(任用形態別)

	令和3年度
常時勤務職員※	1.00人工
短時間勤務職員(再任用・任期)	1.00人工
合計	2.00人工
※再任用・任期付(フルタイム勤務)を含み、会計年度(フルタイム勤務)を除く	
会計年度任用職員(配置数)	0.00人

4. コスト分析

年度		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度									
コスト	支出	行政費用 A	19,038	19,569	20,659	12,978								
		(1)現金を伴う支出 (千円)	19,221	19,554	20,666	15,089								
		事業費(支出済額)	52	52	0	0								
		償還金利息	0	0	0	0								
		人件費合計(①+②+③)	19,169	19,502	20,666	15,089								
		①常時勤務職員等の給与等	18,371	18,520	19,746	14,671								
		②会計年度任用職員の報酬等	0	0	0	0								
		③退職金相当額	798	982	920	418								
		(2)現金を伴わない支出 (千円)	-183	15	-7	-2,111								
		①減価償却費	0	0	0	0								
		②退職給与引当金繰入額	-183	15	-7	-2,111								
		③不納欠損額	0	0	0	0								
④その他()	0	0	0	0										
市民1人あたりの負担額 A/人口(円)		44.34	429,317	45.19	433,060	47.48	435,121	29.57	438,968					
成果実績	指標名	目標	600	単位	人	600	単位	人	600	単位	人	600	単位	人
	実績		-	単位	人	540	単位	人	-	単位	人	-	単位	人
備考		天候悪化や新型コロナウイルス感染拡大防止等により、防災訓練を中止とした。												

※1 事業費(支出済額)・・・令和元年度以前の事業費は、支出済額から非常勤報酬額(「②会計年度任用職員の報酬等」欄の数値)を除いた額

※2 常時勤務職員等の給与等・・・任用形態別の平均給与に人工数を乗じ算出

※3 会計年度任用職員の報酬等・・・令和元年度以前の数値は、非常勤職員報酬額を示すもの

※4 退職金相当額・・・年度内に発生した退職金総額を年度当初一般職員数で除し、事業に従事する一般職員数を乗じたもの

5. 事務事業の評価と今後の方針

評価		評価の視点と具体的内容	
評価	必要性	藤沢市がこの事務事業に対し支出する必要性は高いか	高
	有効性	事務事業の実施手法の有効性は高いか	高
	効率性	事務事業の実施にあたり、効率性は高いか	高
	公平性	事務事業の公平性は高いか	高
	その他	上記評価の視点以外に、特記すべき内容	無
事業の方向性		現状維持	
今後の方針			

6. 部長確認欄

部名	市民自治部	氏名	平井 護	確認日	2022/8/17
----	-------	----	------	-----	-----------